市民の市政参加をDXで促進します

9/1開始

―デジタルプラットフォームアプリの活用スタート―

市民の方からのさまざまな意見を市の事業に取り入れるため、デジタルプラットフォームアプリ 『common』を試行的に導入。市民が気軽に市政に提案できる仕組みづくりを推進します。

事業1 市民目安箱

従来の方法に加え、市に対する提案・アイデアを、 直接市長に伝えることができる新たな仕組み。 匿名で公開され、ほかの方のコメントも閲覧可能。 対応結果は必要に応じて公表。 (試行期間:9月1日~令和7年2月28日)

事業2 吉祥寺パークエリア まちの将来像立案

まちの将来像の策定に関する情報発信や 意見収集の新たな手段として活用。 (9月21日~23日開催の社会実験から活用開始)

アプリ『common(コモン/提供:東急株式会社)』

https://www.common.tokyu.co.jp/

※ 官民共創プラットフォーム『逆プロポ(企画 運営:株式会社SOCIAL X)』を利用



事業1:市民部市民活動推進課

☎0422−60−1829 事業 2 : 総合政策部資産活用課 ☎ 0 4 2 2 - 6 0 - 1 9 8 2